

# 自治連 たま

■発行 多摩市自治連合会  
 ■編集 自治連広報委員  
 (事務局) 多摩市役所市民活動支援課内  
 ※4月1日から「コミュニティ・生活課」になります  
 〒206-8666 多摩市関戸六丁目12番地1  
 TEL 042(338)6828 FAX 042(337)7660  
 平成28年3月31日

## 一年を振り返って

多摩市自治連合会創立50周年の年を迎えた平成27年度の活動を顧みる時、これまでと異なった内容となりました。記念行事として主催したシンポジウムやパネルディスカッション、そして50周年記念誌の発行が活動の中心となりました。

しかし、これまでになかった大きな成果を得ることもできました。とりわけ、記念誌を編集する過程の中で、先人達が築き上げ継承してきた様々な成果、その中に込められた先人達の熱き心と熱意をもって取り組んできた姿を知る時、感謝の念を心深く刻むものがあります。築き上げた成果を誇示することなく、その成果の喜びを内に秘め常に謙虚な姿勢を随所に垣間見ることができました。

目指したことが一つの目標を成就すると、誇らしげに成果を誇示し、褒章を高々に掲げる姿を目にすることが往々にしてあります。しかし、成果の自慢はあまり馴染みません。なぜなら私達の自治活動は、お一人お一人が小さな行動の積み重ねの延長上に得られた成果だからです。



多摩市自治連合会  
 会長  
 千葉 胤昌

養蚕のカイコは、一本の糸を持って自身の力で繭を作ります。私達は、お一人お一人目には見えませんが一本の糸を持っていると思います。多摩市自治連合会には、この目には見えない皆さんの持つ一本の糸を結び合わせて紡ぐ役割を担ってまいりました。

親交、親睦、連帯、連携を基本として結ばれたこの糸からは、相互の絆が生まれました。その絆の中から共助の精神が構築され、翻ってまずは自分を助ける自助の気持ちが醸成されます。人々との絆を得る機会を失った方は、多くの場合いきなり公助を求めます。50年の自治連合会の歴史を紐解く時、まさにその姿を知る時ができました。

今、皆さんに改めて伝えておきたいことがあります。それは、ご自分以外の方を助けることを負担に思わないでください。なぜなら必ず誰かあなたのために力を注いでくれているからです。多摩市自治連合会に加入する113の団体は、約3万世帯 そして幾万人もの方々の参画を得ております。

自治連50年の歴史は、私達がこの先継承すべき大事なものを教えています。皆さんの持つ一本一本の糸をもち寄って、素晴らしい織物を地域社会に作り上げていきましょう。そして、この先の50年後、多摩市自治連合会創立100周年に向けて、一歩ずつ歩を進めてまいりましょう。

## 第15回「スポレク2015」に想う！

平成27年11月15日(日) 多摩市立総合体育館

恒例となった、自治連スポーツイベント「スポレク」今回も各地区より16チーム(11団体)208名のご参加を頂き、都営住宅聖ヶ丘1丁目アパート自治会の選手2名の可愛い「選手宣誓」で熱戦の火蓋が切られました。

例年、勝敗順位に関わりなく、良きチームワークで頑張りぬいたチームに特別賞が贈られますが、今回は綱引きが、年齢構成で事前に勝敗が見えるワンサイドゲームとなりました。そこでソフトバレーに注目が集まり、揃いのユニフォームで善戦、観客の注目を集めた愛宕2丁目住宅管理組合が特別賞を受賞。又、初参加の上乞田自治会も少人数ながら、キャプテンを軸に、キビキビしたプレーで尻上がりにポイントゲットし、堂々の総合7位と健闘されました。

このスポレクを交流の起点として、地域と世代間の交流を積み上げ、50周年を区切りに更なる発展を期して、初めて参加される自治



ソフトバレーボール



綱引き

- ★優勝 馬引沢自治会
- ★準優勝 都営住宅聖ヶ丘1丁目アパート自治会B
- ★3位 中和田自治会A
- ★種目賞  
 輪投げ：馬引沢団地自治会  
 ダーツ：諏訪四丁目自治会B  
 ローンボウルズ：東寺方自治会A  
 シャフルボード：上乞田自治会  
 ディスクゴルフ：瓜生自治会
- ★特別賞 愛宕2丁目住宅管理組合

会・管理組合の皆様の参加をお待ち申し上げます。

今回も多摩市スポーツ推進委員協議会の方々の競技でのご指導・ご協力に感謝致します。これからもよろしくお願ひ申し上げます。

(増田福夫)

# 50周年記念シンポジウム

# 多摩市自治連合会

- 平成27年 9月27日(日)
- 多摩市立関戸公民館 ヴィータホール
- 参加：51団体 126人

第一部 講演「多摩市の地域自治活動に期待するもの」  
 第二部 パネルディスカッション  
 「自治活動の中から得る…新たな連携の構築」

### 【パネリスト】

多摩市長	阿部 裕行
警視庁多摩中央警察署署長	西原 剛
東京消防庁多摩消防署長	矢島 務
東京都南多摩保健所所長	渡邊 洋子
多摩市社会福祉協議会会長	伊藤 雅子

### 【コーディネーター】

多摩市自治連合会会長	千葉 胤昌
------------	-------



矢島消防署長

### 多摩消防署署長

多摩市管内の自治会・管理組合等で、この3年の間に一度も防災訓練を実施していない地区の団体が38ほどあります。東京都が全戸に防災ブックを配布しています。

### 南多摩保健所所長

各地域で実施されます様々なイベントや行事を通じて、保健衛生面で接点があります。特に、その際における“食の安全確保”指導は大切です。



渡邊保健所所長



伊藤社会福祉協議会会長

### 多摩市社会福祉協議会会長

“ふれあい・いきいきサロン”は市内に、現在61箇所設置され活動しています。

### 多摩市自治連合会会長

社会の変革・変遷の中で社会生活を送り、人生を過ごす過程において近隣の皆さんと親交を持つ事は決してマイナスになるものではありません。むしろ自治組織のない地域は、お互いが絆を持ってない殺伐とした寂しい地域となるでしょう。



千葉自治連会長



パネルディスカッションの内容は紙面の都合で割愛しますが、各自治会・管理組合に配布された記念誌に詳しく掲載されています。是非ご覧ください。

## ■パネリスト報告要旨■



阿部市長

### 多摩市長

災害後の復旧に関連して、地域の絆や住民同士の共助意識が確立されている所ほどより早く復興が進みます。顔が見える関係で丁寧に時間をかけて合意を得ていくことが重要です。



西原警察署長

### 多摩中央警察署署長

防犯カメラの犯罪の抑止効果は極めて高く、昨年の連続放火事件や、今年も連続侵入窃盗事件の解決にその威力を発揮しました。

# 50周年記念祝賀会

- 平成28年 2月6日(土)
- 京王プラザホテル多摩 アポロ
- 参加：39団体 102名

定刻に始まった祝賀会。冒頭におみやげとして50周年記念誌があることが告げられ、田村副会長の開会宣言。「50周年を契機に更に素晴らしい多摩市に」というものでした。千葉会長の開会の挨拶は「昭和40年の多摩町自治会連絡協議会の結成に始



阿部市長

まる50年に及ぶ現在の多摩市自治連の歴史に触れ、現在113団体が加盟、『共助の精神』を紡ぎあげてきたものを記念誌の形にまとめました。歴史を振り返ることにより次につながるものを見出し、また支えていただいた皆さんへの感謝の気持ちを表したい。次の100年の節目に向かって新たな気持ちで進んでいきたい」というものでした。

阿部市長の挨拶は、「昨年の50周年記念シンポジウムの時は丁度、常総市の水害の直後で緊張感にあふれる防災・安心安全を語るものになりました。今日お集まりの皆さんは日頃

# 50周年記念事業

地域の安全安心のために常日頃活躍されておられ、感謝申し上げます。多摩市自治連50周年ということですが、一つの大きな特徴として、多摩村から多摩町、そして多摩市となって45年、この急速な発展には多摩ニュータウンの存在を欠くことが出来ません。ところが集合住宅の住宅管理組合はなかなか自治連に加入することが出来ないということがあり、その中でも全国に先駆けて多摩市は住宅管理組合に自治会の機能を認め、自治連への加入を進めてきました。その中で、自治会活動を活発化するために取り組み始めたのが、ソフトボール大会とバレーボール大会でした。ご出席の皆様の中に、当時の大会の思い出がある方もおられると思いますが、当時は30歳台や40歳台でワクワクする思いで参加されたのでは、と想像します。そうして結集された皆さんと共に、多摩市の様々な課題に取り組んで来られた歴史があります。

今ホットな話題が空き家対策です。皆さんも関心がおありでしょうから、少し時間をいただいてご説明しますが、実は26市と23区の中でも、空き家について全数調査をするのは多摩市が初めてなんです。新聞記者の皆さんから「多摩市はそんなに空き家が多いのですか？」という質問が出ました。決してそうではありませんが、桜ヶ丘自治会連合会から出された要望に基づいて、長期間放置された空き家が、そこに暮らす人々にとって、「安全・安心」の面から放置できない、多摩市として何らかの対策を取らないことには、いつ崩れるかもしれない、そんな空き家…特定空き家条例を作って対策を講じることになりました。一戸建てのみならず、集合住宅の空き部屋を調査し、有効活用の道を開いていくということも街づくりのビジョンに関わる重要な問題です。

これからも自治連合会に結集された皆さんの日々の暮らしの中からご提案いただいたことに真剣に対処し、応援していきたいと考えています」という内容でした。



萩原市議会議長

萩原市議会議長の挨拶は、祝辞に続いて「先輩方との酒席で、自治連が50周年を迎えるという話をしましたら、50年前の話が噴出しまして、パソコンもプリンターも無い時代に炭火で暖を取りながら、この街のために働いて下さった方が多くいて、今につながっていることを実感しました。シンポジウムの時に千葉会長が『道普請』の話をされましたが、あのころ、お彼岸に、遠くへ働きに出た人たちが墓参りに帰ってくるので、道を綺麗にしていたそうです。おもてなしの心はこういう形で続いてきているんだと



歓談風景

いうことを感じます。今、多摩市の小中学校では、ESD (Education for sustainable development : 持続可能な開発のための教育) と称して『2050年の大人づくり』という取り組みをしています。こういう美風を受け継いでいってほしいと思います。」という内容でした。



中澤教育委員会  
代表教育委員

中澤代表教育委員の挨拶は、祝辞に続いて「議長のお話になりましたESDですが、昨日も『こども未来会議』という催しを、ピューランドをお借りして、小中学生代表が『防災』を中心に標語をまとめるという内容で行いました。この様子を見ますと多摩市のこどもたちはスクスクと伸びていることを感じます。

50年前と言いますと日本の人口が1億人を突破した年にあたります。教育は永遠でありますから、自治連に結集される皆様の、お力添えを受けて、これまでのように、そして今後も発展に尽力して生きたと思います」という内容でした。



来賓挨拶  
(西原警察署長)

続いて列席された来賓の皆さんのご紹介が行われ、代表して多摩中央警察署の西原署長が挨拶しました。祝辞に続いて「多摩市の治安情勢について、多摩稲城で13年連続して刑法犯罪の減少を実現できました。しかし、特殊詐欺は、多摩稲城併せて32件、被害額は1億1千万円に及びます。皆様のご協力をいただきながら、電話の設定や、被害防止の呼びかけなど様々な取り組みを進めています。また、街頭防犯カメラの設置を進め、管内で40台の設置を行いました。これは『設置協議会』の取り組みとして個人・企業の協賛をいただきながら、多大な寄付を寄せていただいた結果実現しました。このことにより、一昨年の連続放火事件の犯人の特定・検挙につながりました他、設置地域での刑法犯罪の発生に対し3割から5割の抑制に寄与しています。今年も更に10台の設置を予定しております、『安心安全』の確保に努めてまいります」という挨拶でした。

引き続き、感謝状の贈呈が千葉会長から、多摩市スポーツ推進員協議会とスマイルキッズバトクラブに対して行われました。また、多摩市長から自治連合会に対して感謝状が贈呈されました。



感謝状贈呈



乾杯 (矢島消防署長)

乾杯の音頭は東京消防庁多摩消防署の矢島署長でした。

暫時、歓談の後、ビンゴゲームに興じ、多摩稲城防犯協会の溝口会長の中締め、自治連増田副会長の閉会挨拶で、祝賀会は盛会のうちに終了しました。



ビンゴ大会

## 50年の歩みをまとめました

### ～多摩市自治連合会創立50周年記念誌 発行～

今年度は多摩市自治連合会が、昭和40年（1965年）多摩町内の12自治会を中心とした多摩町自治会連絡協議会のスタートから数えてちょうど50周年となる記念すべき年です。そこで、周年事業の一つとして50周年記念誌を作成しました。

記念誌の序にありますように“この記念誌を紐解く時 これまでのささやかなる活動の姿が次の自治活動に資することを願いながらここに多摩市自治連合会の50周年記念誌を編纂するものです”との千葉会長の言葉がこの記念誌を作成する目的の全てです。このことを願いながら編集委員会を組織し、記念誌を

作成しました。作成の50周年記念誌は多摩市自治連合会の加入未加入問わず市内の町会、自治会、管理組合すべてに配布しました。手に取ってご覧いただければ幸いです。

内容は「創立50周年記念行事」、「歴代会長のお話し」「加入団体一覧」「歴史年表（多摩市自治連合会と多摩市）」等です。

この記念誌作成にあたり加入団体の皆様には原稿依頼をさせていただきました。多数の方々より原稿をお寄せいただきました。厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。また編集委員会をリードし支えて下さいました事務局（多摩市役所市民活動支援課内担当）の皆様にも感謝申し上げます。ありがとうございました。（一ノ関）



## 自治連合会に未加入の自治会・町会・管理組合のみならず 多摩市自治連合会に加入しませんか！！

多摩市自治連合会は、市内の自治会・町会・管理組合が集まって組織された団体です。会員相互の親睦と連携を図り、地域の環境改善につとめ、地方自治の発展に寄与することを目的としており、現在113団体が加入しています。

総会や視察研修、自治連スポレク、学習会（市長講演）、新年情報交換会、合同部会を行い、多くの方にご参加いただいています。

また、加入自治会・町会・管理組合が主催する「地域の対

話促進と環境改善に関する事業」や「地域福祉の推進と地域づくりに関する事業」について、地域活動助成基準に基づき、その活動費の一部を助成しています。

各団体の定期総会が多いこの時期、ぜひ自治連合会へのご加入をご検討ください。

▶お問い合わせ：多摩市自治連合会事務局  
（多摩市役所 コミュニティ・生活課）  
☎042-338-6828



## 新しく自治連に加入された団体

### ◆藤和シティホームズ多摩落合管理組合(落合)

設立：平成19年2月1日  
理事長：飯野 幸也さん 世帯：58世帯  
※平成27年11月の自治連役員会で加盟承認されました。

#### ひとことPR

当管理組合は2007年に設立しました。近くには小中学校があり、お子様の通学に便利なところです。また、駅へ向かう途中にある宝野公園は春には桜が満開となり、目を楽しませてもらっております。

設立後8年目を迎え、さまざまな修繕を検討する段階に入りました。管理組合一丸となって運営に取り組んでいきたいと思っております。

今後ともご指導・ご鞭撻の程お願い致します。



### ◆多摩永山第一スカイマンション管理組合(貝取)

設立：昭和55年11月  
理事長：加登 邦代さん 世帯：20世帯  
※平成28年1月の自治連役員会で加盟承認されました。

#### ひとことPR

当管理組合は、36期を迎えました。比較的古く20戸というこじんまりしたマンションです。入れ替わりもあり、当初からの方、新しく入居された方、賃貸の方等世代も背景も多様です。高齢化や多忙な方も多い中、理事長は一年交代で輪番なので、共有部分のハード面という本来の役割が優先されますが、住民の居心地というソフト面に於いても、良い意思の疎通をめざして、毎月の理事会を充実させる努力が払われてきています。問題が大きくならないうちに話し合い、知恵を出し合っています。



## 平成28年度

# 多摩市自治連合会 定期総会開催の お知らせ

### 開催日時

平成28年6月4日(土)  
午後1時～

### 開催会場

パルテノン多摩第一会議室  
総会開催の詳細については、後日お知らせしますので、ぜひご参加ください。

## 多摩市消防団員募集中！



防災の中心的な役割を担う消防団活動に、ぜひご参加ください。▷対象：18～54歳の市内在住・在勤・在学者(女性・学生大歓迎)▷待遇：報酬・手当・災害補償、表彰・退職報奨金制度あり、制服等貸与▷問合せ：防災安全課 ☎(338)6802

## 編集後記

今回の広報誌掲載記事は50周年関連のものが多くなりました。今年度の多摩市自治連合会は50周年の記念事業の一年だったと言えるでしょう。

私は広報担当として50周年記念誌にも関わらせていただき、歴代会長インタビューのための訪問や数々の50年間の資料にふれる機会を得ました。そして“50年は長い”“そこにみられる数々の変遷が歴史となる”そんなことを感じました。

一方わが身を振り返りますと、私が30年前入居した団地の管理組合は今や高齢化の大波。当自治連合会役員の欠員未だ充足せず…。この日常性こそ多摩市自治連合会51年目のスタートとして大切なことだと考えます。皆様のご指導ご支援の程お願い申し上げます。社会の変化の中での私たちの日常の繰り返しや積み重ねを次代の人々は歴史として見るのかも知れないと思いました。

(広報 一ノ関)